

第3回

わが社の防火

株式会社 関西オカムラ

このたびは、公益財団法人大阪府危険物安全協会から危険物取扱優良事業所として表彰していただき誠にありがとうございます。これもひとえに、西防火協力会会長様はじめ皆様のご指導のお陰と感謝いたしております。これからもますます精進して参りますのでご指導のほどよろしくお願いいたします。

標題のことにつきましては、当社防火管理者の浅尾よりご紹介させていただきます。

表彰状の写真



株式会社 関西オカムラ

代表取締役社長 鎌倉康雄 氏



会社紹介

防火管理者 取締役技術部長

浅尾 昌秀 氏

当社は、昭和35年6月に操業、敷地面積は約1万6千平方メートル、従業員数は約200名にて株式会社オカムラのオフィスデスク生産拠点として、素材から完成品まで一貫して生産できる強みを生かし、内製設備や外製の汎用技術を応用し、業界初の技術に取り組み新製品の開発に繋げています。開発製品は、誰もが快適で安全な暮らしを実現できる為のユニバーサルデザインに基づく開発、国際基準に適合した品質、環境マネジメントシステムの向上に努めています。又、塗装においては、溶剤塗料から引火性のリスクが低い水性塗装に1981年に切り換え、水性塗装に関しては39年の技術の蓄積があります。さらにICTの積極的な活用と製造原価低減を目指

した OPS (Okamura Production System) を強力に推進しております。

今後当社には「よい品は結局おトクです」をモットーに、オカムラの一員として、豊かな発想と確かな品質で人が集う環境づくりを通じて社会に貢献する会社をめざし、皆様にご満足頂ける製品づくりに力を注いで、地域社会とのよりよい関係を築いてまいります。

防火の取り組み

当社では、災害が起こったときに自衛消防組織や当社で働く一人一人が、より自律的に行動できるように教育・訓練の強化を進めています。

毎年、自衛消防隊の育成と社員教育のため消火器操法と屋内消火栓操法大会に出場してきました。このほか定期的に防災訓練・AED使用による救命講習を実施し、防災体制の維持や従業員の防災意識向上に取り組んでいます。

今後の目標として、これまで実施していた訓練は「たつた今、地震・火災が起こったときにどうやって全員が適切な行動ができるか」という観点から、より実践的に避難・点呼・救出・救護を行う訓練に変えていく方向で考えております。

事業を中断させないためには「いかに被害を軽減させるか」ということ、「いかに早く通常に近い状態に復旧させるか」ということが重要になります。

当社では、被害を軽減させるために地震・火災・水害に対する防災マニュアルを立て実行し、早く復旧させるために業務の復旧方法を文書化した復旧手順書を作成しています。

今後の目標 取り組みなど

いつ起こるか分からない災害に備えて、当社では働く社員の命を守るため、そして、お客様や近隣地域への影響を最小化するため、これからも防災活動を強化するとともに事業復旧まで想定した訓練に取り組みしていきます。

